

三重県地方自治研究センター 2025年度定期総会開催



発行所
三重県地方自治研究センター
三重県津市栄町2丁目361番地
(一助)三重県地方自治労働文化センター内
TEL059-227-3298
FAX059-227-3116
E-mail : info@mie-jichiken.jp
https://www.mie-jichiken.jp/



2025年6月11日(水)、三重県地方自治労働文化センターにおいて、2025年度三重県地方自治研究センター定期総会を開催しました。

はじめに、当センター田中理事長から「現在、日本社会では人口減少や少子高齢化が急速に進み、地方自治体においても防災や医療、福祉、公共交通、まちづくりなど多岐

にわたる課題への対応が求められている。特に南海トラフ地震への備えや、老朽化するインフラの更新は、住民の生命・財産に関わる喫緊の課題である。当センターでは、こうした地域や自治体の実情に即したテーマを設定し、調査研究を重ねていく。今年度も、地方自治に関する実践的な知見や先進事例を共有することと、自治体職員や関係者の皆さまにとって有益な情報を発信し、地方自治体の良きサポーターとして努めてまいりたい。」と挨拶があり、続いて自治労三重県本部中央執行委員長の前田貴文様より、来賓を代表して祝辞とともに次のようなお話をいただきました。

「自治研活動とは、公共サービスや仕事のあり方について、主体的に研究し、実践する取組とされている。現在は人員不足により通常業務で精一杯という声もあるが、だからこそ、自治研活動による業務の視点が求められている。今年度は三重県地方自治研究集会の開催を11月に予定しており、自治労三重県本部では、各種選挙における投票率向上と、自治体職員の人員確保の2つのワーキンググループを立ち上げて、集会でのレポート発表に向けて研究活動を進めている。各単組でも地域や職場での議論を深め、より良い公共サービスのの実現につなげていただきたい。」

総会の進行として、議長に明和町職員労働組合執行委員の山路敏之氏

が選出され、会員総数126名(団体・個人会員)中、当日出席者数36名、委任状42名、計78名により本総会の成立が確認されました。

議事内容として、事務局より報告提案が行われ、2024年度事業報告・会計決算報告・会計監査報告が確認されました。事業報告では、調査研究活動として、「公共交通の利便促進に関する研究会」や「人口減少時代における地方自治体の人材確保と定着研究会」の活動、デジタルを活用した自治体業務の効率化に関する研究についての報告等を行いました。

続いて、第1号議案2025年度活動方針(案)、第2号議案2025年度予算(案)の提案が確認されました。続いて、第3号議案の役員の一部改選(案)の提案が満場一致で承認されました。活動方針(案)では、「基本指針と主要な活動」や「主な調査研究などの課題」等の6項目について提案を行いました。2025年度の調査研究活動としては、昨年度から引き続き「人口減少時代における地方自治体の人材確保と定着研究会」のほか、多文化共生や防災・減災等のテーマに取り組んでいく方針です。

なお、本総会後に「少子化の現状と地方自治体を取り組むべき対策について」をテーマに記念講演会を開催しました。詳細については、来月号にてお伝えします。

三重県地方自治研究センター活動報告

ワーキンググループの活動について

本稿では三重県地方自治研究センターの活動の紹介として、自治労三重県本部と共同で設置した「各種選挙における投票率の向上」ワーキンググループにおいて県内の高校生・大学生らを対象に実施したアンケート結果の一部を報告します。

ワーキンググループについて

当センターでは、住民自治の確立と発展のため、地方自治体の抱える諸課題について研究および討論を行い、政策提言をまとめる場として自治労三重県本部と共同でワーキンググループを設置しています。2024年7月からは、2つのワーキンググループを設置し、以下の項目について研究を行っています。

①「自治体職員の人材確保」

新規採用者（応募者）の確保、専門人材の確保、職場の魅力向上、賃金・労働条件の向上等、自治体職員の成り手の増加や離職を防ぐための各種課題

②「各種選挙における投票率の向上」

投票環境（投票のしやすさ）の改善、政治への関心度・投票意義の理解向上、若年層の投票率向上等、投票率を向上するための各種課題

アンケートについて

本紙で報告するアンケートは、「各種選挙における投票率の向上」ワーキンググループにおいて実施したものです。国政・地方選挙ともに投票率の低下が深刻な問題となっており、

り、2024年10月に実施された衆議院議員選挙（小選挙区）の投票率は53・85%で、戦後3番目に低い水準となりました。年代別の投票率は、10〜30代が他の世代と比べ低く、年代が増すごとにだんだんと上昇していき、70代以上が再び低下する傾向がみられます。投票率向上のためには若年層に加え、移動手段の制約や健康上の問題を抱えやすい高齢者層の投票を促進する取組が重要となります。

今回、10・20代において投票率が著しく低いことと総務省が2016年に行った「18歳選挙権に関する意識調査」において、子どもの頃に親が行く投票について行ったことが「ある」人の方が、投票率が高くなる傾向が示されたことを踏まえ、県内の大学生相当までの子を持つ親および高校生・大学生の投票意識等について調査を実施しました。アンケートの概要は以下のとおりです。

アンケート名：投票率の向上に関するアンケート
アンケート期間：2025年1月14日（火）〜2025年3月31日（月）
アンケート対象者：県内の大学生相当までの子を持つ親および高校生・

大学生
アンケート実施方法：Web
アンケート回答数：県内の大学生相当までの子を持つ親（194件）および高校生・大学生（889件）

アンケート結果の概要

ここでは、高校生・大学生を対象に行ったアンケート結果の一部を報告します。

問5の投票動機に関する質問では、投票をしたことが無い人を除くと「投票は義務」と考えているのが25%と最も多い結果になりました。次いで「家族から『投票に行くように』と言われたから」と「家族が投票に行く様子を見ているから」が、ともに17%となりました。

問7では家族と投票所に行った経験について質問しました。全体の回答結果はグラフのとおりですが、回答者のうち問4で「毎回投票している」と「毎回ではないが投票している」と回答した学生416人中、「ある」と答えたのは376人（90%）、

「ない」は36人（9%）、「覚えていない」が4人（1%）となりました。一方、回答者のうち問4で「投票したことが無い（成人後に選挙が実施されたが行っていない）」と回答した学生102人中では、「ある」が26人（25%）、「ない」が70人（69%）、

「覚えていない」が6人（6%）となりました。この結果から、総務省による意識調査結果と同様に、子どもの頃に家族の投票に同行した経験が、将来の投票行動に影響を与える

可能性が示唆されました。

問8・9では、家族・友人間での政治や投票に関する話題について尋ねたところ、「家族や友人と政治や投票について話した経験が無い」が15%、「話をしたくない」が12%にとどまっており、多くの学生がこれらの話題を積極的に避けているわけではないことがわかりました。

問10では、投票率向上について必要なこととして、「ネットで投票できるようにすること」が46%と最多で、次いで「学校で投票の必要性を勉強すること」（38%）、「学校で投票の仕方を学習すること」（28%）が挙げられました。

問11の投票しやすい環境づくりについての質問でも、「インターネットで投票できるようにすること」が56%と最も多く、問10の結果と合わせてインターネット投票への期待が非常に高いことが明らかになりました。

アンケートを終えて

このアンケートでは、県内の高校生・大学生から貴重な意見をいただくことができました。今後、ワーキンググループにてこの結果を分析し、県内の大学生相当までの子を持つ親からのアンケート結果と合わせて考察を行います。

本ワーキンググループの研究結果は、本年2025年11月19日（水）に開催される三重県地方自治研究集会にて報告を行います。

《 アンケート集計結果 》

問1 あなたの年齢

年 齢	回答数
大学生（18歳以上）※短大・院生を含む	364
高校生（18歳以上）※高専等を含む	227
17歳以下（未成年）：高校生（高専等を含む）	298
総 計	889

問2 あなたの性別

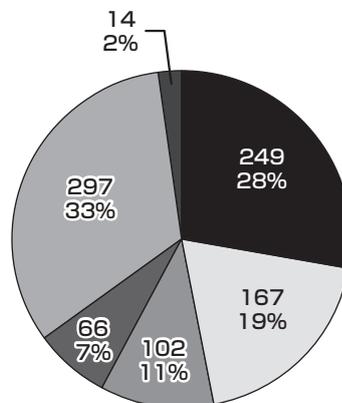
性 別	回答数
男性	415
女性	440
回答しない	34
総 計	889

問3 自宅のある市町

市 町 名	回答数	市 町 名	回答数
いなべ市	44	菰野町	10
桑名市	47	朝日町	6
四日市市	59	川越町	11
鈴鹿市	77	明和町	23
亀山市	8	多気町	24
伊賀市	9	玉城町	11
津市	157	度会町	8
名張市	10	大台町	6
松阪市	157	大紀町	4
伊勢市	90	南伊勢町	5
鳥羽市	9	紀北町	1
志摩市	34	紀宝町	1
東員町	17	県 外	61

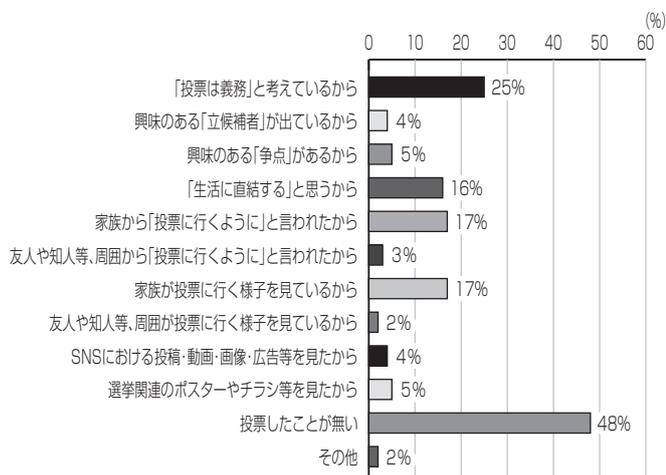
総 計	889
-----	-----

問4 投票の頻度を教えてください

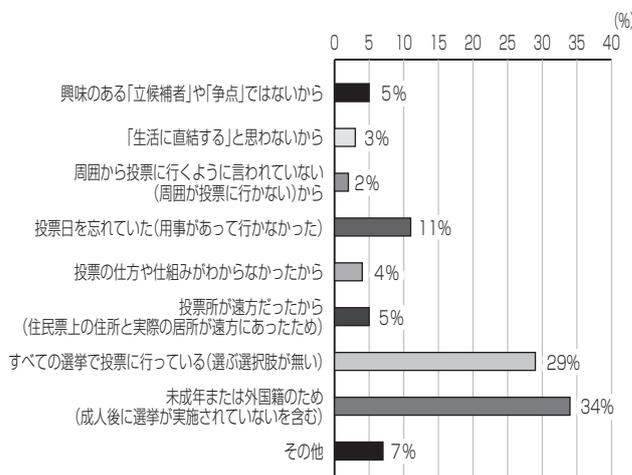


- 毎回投票している
- 毎回ではないが投票している
- 【18歳以上】投票したことが無い(成人後に選挙が実施されたが行っていない)
- 【18歳以上】投票したことが無い(成人後に選挙が実施されていない)
- 【17歳以下】現在、未成年のため投票できない
- 外国籍のため投票できない

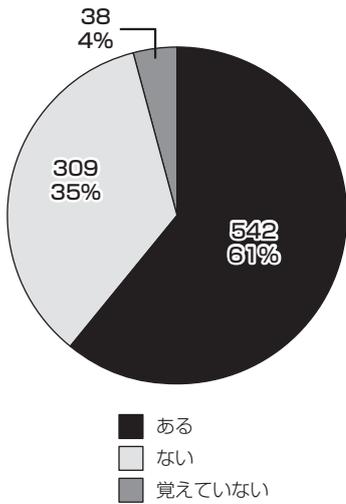
問5 投票に行く「きっかけ/理由」を選択してください (最大3つまで選択)



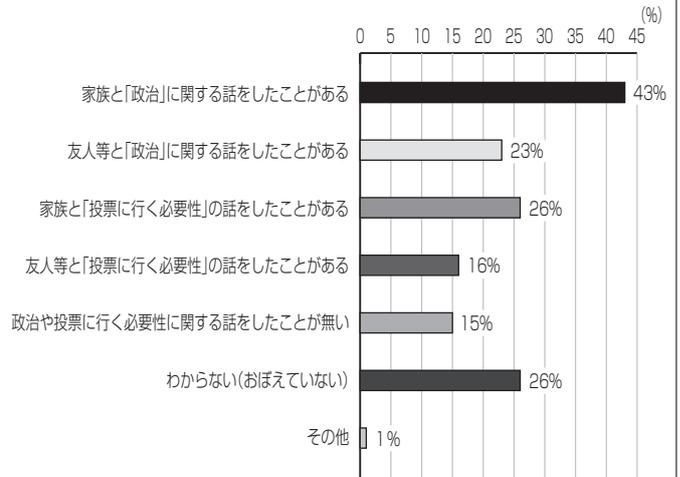
問6 過去の選挙で投票に行かなかった理由を選択してください



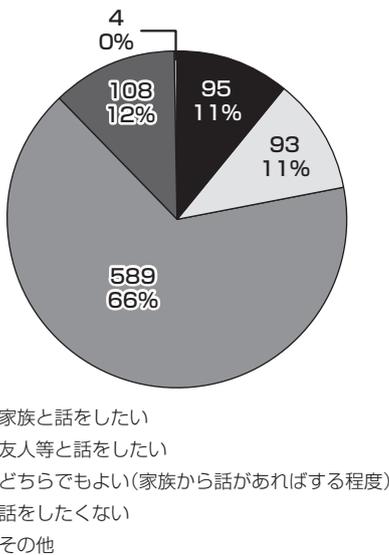
問7 家族と一緒に投票所に行ったことがありますか



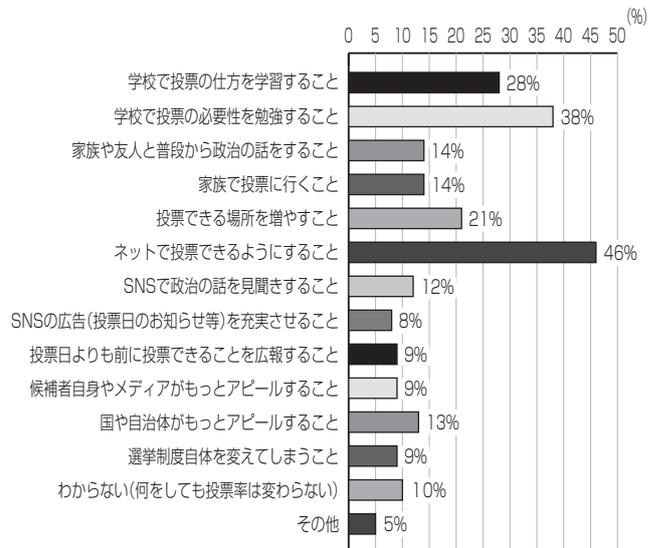
問8 家族や友人等と「政治や投票に行く必要性」に関する話をしたことがありますか(複数選択可)



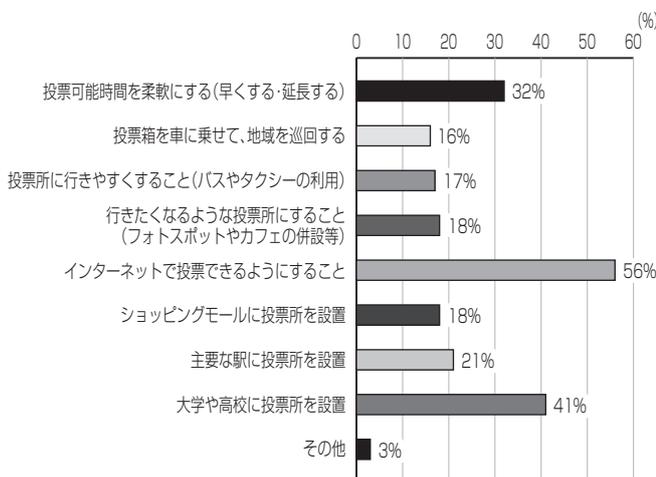
問9 家族や友人等と「政治や投票の必要性」に関する話をしたいですか



問10 投票率を上げるために何が必要だと思いますか(最大3つまで選択)



問11 投票しやすい環境づくりとして、良いと思うものを選択してください(最大3つまで選択)



問12 投票(選挙)で期待することを選択してください

